

プラチナ森林産業イニシアティブ参加団体の取組紹介

団体名：株式会社 竹中工務店

プラチナ森林産業イニシアティブに関連する事業紹介・関連サイトのURL

当社は国産木材の利用をより拡大するために、これまで木造化が進んでいない4階以上の建物、すなわち中高層建物向けの木造技術の開発を推進しています。そして、4階建以上の木造プロジェクトの設計施工実績を国内最多となる25件積み重ね、都市木造建築の可能性を追求してきました。地震国である日本では、建物が大きくなるにつれ、木造のみで建設することは耐震性・コストや工期の面で難しくなります。そのため、地震力は主に鉄骨や鉄筋コンクリートに負担させるなど、材料を適材適所に組み合わせた木造ハイブリッド構造を推進しています。

<https://www.takenaka.co.jp/solution/environment/01/>



プラチナ森林産業イニシアティブを通じて連携・協働したいこと

当社は森林資源の持続可能な好循環を実現する「森林グランドサイクル」を構築する活動を進めています。この活動は右図に示す4つの象限からなります。「木のイノベーション」は森林資源の新しい活用方法を生み出すこと、「木のまちづくり」は商業施設やオフィスビルなどを木造で建てたり木質化すること、「森の産業創出」は木のまちづくりを通じて森に関する新たな産業を生み出すこと、「持続可能な森づくり」は森に関わる人や森に入る資金が増えることで、森を手入れし守る山主や林業経営者の活動を支援することです。

これらの活動は、プラチナ森林産業イニシアティブが掲げる「ビジョン2050 日本が輝く、森林循環経済」とも親和性が高く、活動全般において連携できると考えています。

